



## 佐賀県高度情報化推進協議会 令和5年度第2回幹事会議事録

### ◆日時／参加者

日 時： 令和5年10月6日（金） 佐賀県市町会館 3F 大会議室C 14:00～14:45

参加者： 16名（座長・幹事13名、事務局長・副事務局長・事務局員3名）

### 【次第】

- 1 開会
- 2 開会挨拶
- 3 議事

- (1) 臨時総会の日程（案）及び次第（案）について
- (2) 臨時総会付議事項（案）について
  - 第1号議案 役員の選任について
  - 第2号議案 令和5年度予算（支出）の補正について

- 4 その他（事業進捗の報告）

### 5 議事録

- (1) 臨時総会の日程（案）及び次第（案）について
  - ・特に意見なし
- (2) 臨時総会付議事項（案）について
  - 第1号議案 役員の選任について
    - ・事務局から役員の選任の手続について説明し、承認された。
  - 第2号議案 令和5年度予算（支出）の補正について
    - ・（事務局）：ICT利活用推進団体支援事業について、想定を上回る申請件数が提出されたが、予備費として計上した額の範囲内で対応が可能であったことから予算の補正を行いたい旨説明する。
    - ・（羽石座長）：ICT利活用推進団体支援事業については、今後申請が増えていった場合どうするのか。予算の範囲内で行うのが通常。今回は予備費があったからできたようだが、来年からは無理なのでは。実際の申請は何件あったのか。
    - ・（事務局）：申請が増えた場合は幹事会に諮り決定する。今回は3件申請があった旨回答する。予算の範囲内なので、審査又は案分が考えられるが、案分だと事業ができない場合が想定されるので審査を考えている。
    - ・（堤幹事）：ICT普及啓発事業の当初の予算はいくらだったか教えてほしい。
    - ・（事務局）：調査研究100万、ICT推進80万、情報セキュリティ50万の計230万。
    - ・（香月幹事）：事業計画は2月に立てているため、何件も申請がきて審査によって落

とされたら困る。選定基準を設けたほうがよいのでは。

協議会で予算を決めるとき、事前に会員にアンケート（ICT利活用推進支援団体事業について申請を希望するかどうか）をとってほしい。それを踏まえて予算化すればいいのでは。

- ・(羽石座長)：申請は多くでてきたほうがよい。審査して決めるように。
- ・(堤幹事)：(今回申請の) 3団体を教えてほしい。⇒(事務局) シニアネット佐賀、シニア情報生活アドバイザー佐賀、Qtinet 佐賀。
- ・(久野幹事)：今後申請する団体が多くなったらどうなるのか。  
以前は予算30万円、3団体と決められていて、10万円ずつ配分していた。  
最初から何団体か決めてほしい。
- ・(事務局)：かつては団体数を決めていた。  
ICT利活用推進団体支援事業については事務局で検討させてほしいと回答する。

○その他（事業進捗の報告）について

- ・事務局より説明。特に意見なし